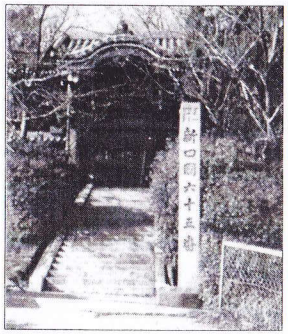
知多 七福神めぐり

そもそも七福神の由来を尋ぬるに、かの徳川家康公が麻の如く乱れた戦乱平定以後、当時の世相を憂い給い、その民政の安定策として、公の相談役であった天海大僧正をして、国神を初め印度支那の名ある諸神をあつめて、七福神と題せしめ、人々に七福即生を与えることにより、天下泰平の基とせられたのが、初まりであります。七福の出典は、日く仁王般若経巻下に「七難即滅」、「七福即生」、「萬姓安楽」、「帝王歓喜」とあるに出るものであります。

庶民の家訓（七つの幸）としては、
人皆こころひとつにかしこくも



1 布袋尊天

大量

向うから邪剣ぬいて来たならば、我が堪忍の鞘に納めよ。

相持院安置
常滑市字千代丘4丁目66番地
TEL（0569）35-3405

2 大黒尊天

有徳

苦にやむな金は世界にあづけおく、ほしくばやるぞ働いてとれ。

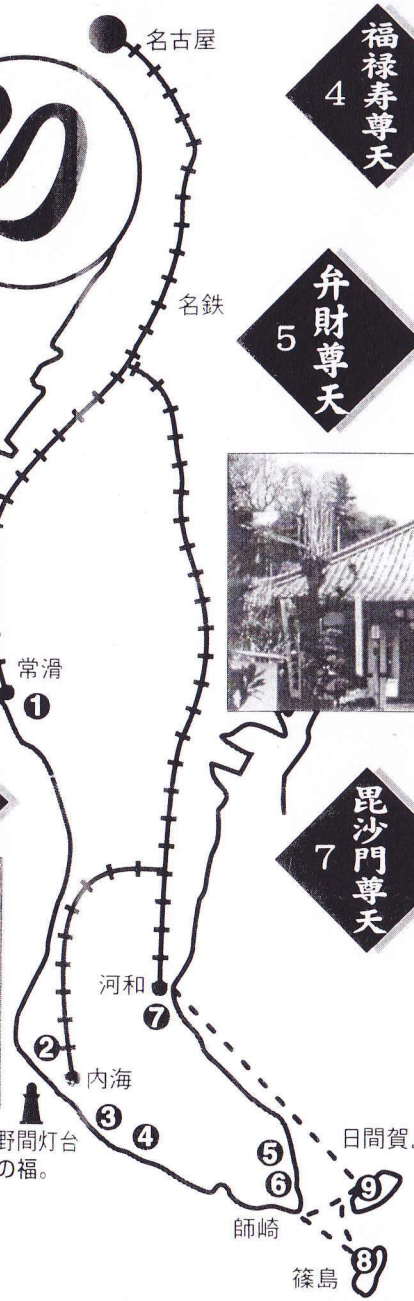
野間大坊安置
美浜町野間字東畑50番地
TEL（0569）87-0050

3 寿老尊天

長命

身と心養生によって働いて、無病長命第一の福。

持宝院（山寺）安置
南知多町内海字林之峯66番地
TEL（0569）62-0498

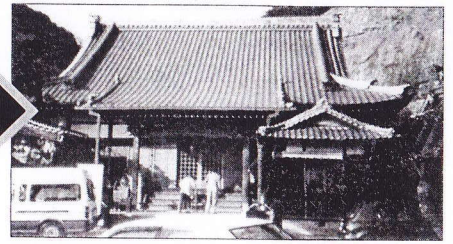


4 福禄寿尊天

人望

身をつめてなおも財を望む身は貧しき人に施をせんため。

影向寺安置
南知多町豊浜字中之浦84番地
TEL（0569）65-0040



5 弁財尊天

愛嬌

人は如何に腹を立てつつ居るとても、我は静かに事和理をえ。

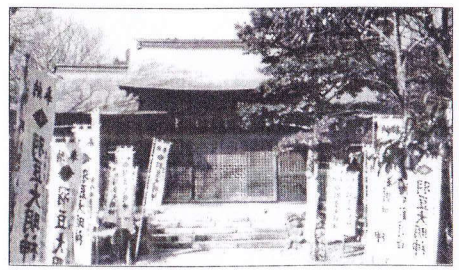
遍照寺安置
南知多町師崎字栄村15番地
TEL（0569）63-0460

6 恵比寿神

清廉

自利、他利の心、清廉潔白にして商売繁盛、利徳円満。

羽豆神社安置
南知多町師崎字鳥東58番地の3
TEL（0569）63-0790

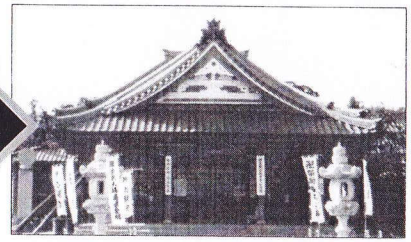


7 毘沙門尊天

威厳

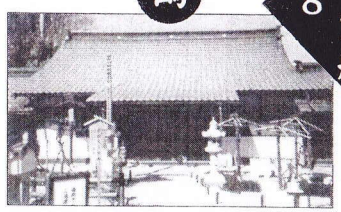
愛嬌の上に威厳を加うるは、品格高く徳を増すなり。

時志観音安置
美浜町時志字南平井86番地
TEL（0569）82-0041

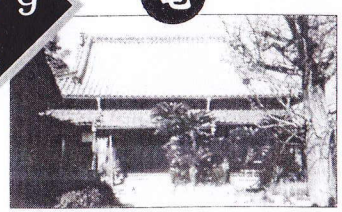


七つの幸の神いますなり

8 鶴亀宝船 9



正法寺安置 南知多町篠島



安楽寺安置 南知多町日間賀島

以上知多七福神巡りと唱えます。

知多七福神めぐり ●モデルコース

各地―常滑・相持院（9:00）―野間・野間大坊（9:20）―南知多・持宝院（9:50）―豊浜・影向寺（10:10）―師崎（10:40）―篠島・パークゴルフ（昼食）（11:00）―正法寺（11:15）―篠島港（11:35）―日間賀島・安楽寺（12:00）―師崎（12:15）―羽豆神社（13:00）―遍照寺（13:15）―魚太郎（ショッピング）（13:30）―河和口・時志観音（14:00）―各地（14:10）

知多七福神めぐり 霊場会
TEL 0569-65-0040

主催 名鉄海上観光船グループ
株式会社イーグルツアーズ
TEL 0120-594-360
愛知県知事登録旅行業第2-980号　一般旅行業務取扱主任者　奥村正幸
〒456-0032　名古屋市熱田区三本松町1番地1号